

見つけてみよう！ あきる野 ①

弥生3月、各地で梅の花だよりが聞かれ、気候も日々春めいてきました。こんな時は近所をちよこつと散歩してみたくなるものですね。散歩はいろいろな発見があるものです。例えば道ばたに仏様や不思議な文字が刻まれた小さな石造物があること

にふと気づくこともあるのではないのでしょうか。「これってナニ？」と感じた時、是非参考にして頂きたいのが、今回ご紹介する『あきる野市の石造物』です。



あきる野市には神社やお寺が各所にあり、歴史ある建物も数多くありますが、普段何気なく歩いている道ばたにも、地域の歴史を伝える文化財がたくさん残されています。それが石造物です。

ひとくちに石造物といってもいろいろな種類があり、それが建てられた目的も、先祖の供養をはじめ、仏に救いを求めたり、病気の治癒を願ったり、故人の

業績を讃えたりと、様々です。石造物には建てた地域の人々のこころした篤い思いや願いが込められています。

石造物の姿や形、刻まれた文字や文様などを注意してみると、その目的や意味、時代や特徴などを知ることができます。

この本は、市が平成14年から23年にかけて市内の石造物を調査した成果をまとめた報告書です。約2800基のデータを収録しました。また写真も豊富に掲載し、それぞれの石造物の見方や市内の石造物の特色なども多くの図を使って解説をしていますので、初めての方にもわかりやすく読んでいただけることと思います。是非、この本を活用して、地域の古(いにしえ)の人々の歴史を発見してみてくださいいかがでしょうか。



石造物は地域の人びとの篤い信仰によって建てられ、大切に保存されてきた貴重な文化財です。見学の際にはきずついたり所有者の迷惑とならないよう、必ずマナーを守りましょう。

購入方法 市役所文化財係窓口、五日市郷土館、二宮考古館にて一冊1000円で販売しています。

東京多摩国体・スポーツ祭東京2013の馬術競技場整備が始まりました

今秋、開催される東京多摩国体・スポーツ祭東京2013(第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会)の正式競技である馬術競技の会場となつて

いる特設馬術競技場(秋川高校跡地)の整備を行っています。特設馬術競技場は敷地全体を使用し倒木の危険のある樹木以外は伐採せずに、障害馬術競技場、馬場馬術競技場、練習場、厩舎、交流広場、駐車場等の建設工事が進められています。

馬術競技はどんな競技？

馬術競技は馬と選手が一体となつて競技を行うスポーツです。馬は鋭敏な感覚と自分の意思を持っており、優れた技術を持った選手でも馬の力を借りなければいけませんし、優れた能力を持った馬も、選手が馬の能力を引き出さなければ良い成績を収めることはできません。このため選手は馬を愛し、馬を理解し、自分の馬がいつでも自分の指示に喜んで従い、どんな難しい運動でもできるように、またどんな難しい障害でも勇氣を持って確実に飛び越せるように、教えることでおこななければなりません。このように馬の能力を引き出し、高めるための訓練を『調教』と

いいいます。馬を十分に調教し、人と馬が信頼感で結ばれて馬術競技において勝利が得られるのです。

馬場馬術競技と障害飛越競技

馬術競技には大きく分けて馬場馬術競技と障害飛越競技があります。

馬場馬術競技は長方形の馬場内で三種の歩き方の、常歩(なみあし)、速歩(はやあし)、駈歩(かけあし)で躍動感に満ちた様々な運動を演じ、前進・停止・後退をしたり、直進・斜め・円形・波形に馬を進めたりして、馬の調教レベル、騎手の技量を競います。

障害飛越競技は馬場内に設置された高さや幅、色や形の異なる障害物をミスなく飛び越す競技です。障害物は競技会ごとに趣向を凝らして作られ、配置されるので、馬がどんな色や形にも驚かず飛び越えるように調教されています。

6月15日・16日

リハーサル大会開催

秋に開催される国体を成功させる目的で馬術競技のリハーサル大会が6月15日(土)・16日(日)に開催されます。多くの市民のみならず会場に足を運んでいただき、全国から訪れる選手や関係者の方々の応援をお願いします。

放課後子ども教室 "あそび応援団" 募集中！

子どもたちの遊び相手となつて関わっていただける"あそび応援団"(ボランティア)を募っています。子どもたちに昔あそびや読み聞かせ、編物、工作などを教えてくださる方、子どもをあそびを見守ってくださる方、ぜひ、ご登録ください。

放課後子ども教室とは、小学校1年生から6年生までの全児童を対象に、学校の施設等を利用し、地域の方々の協力をいただきながら、子どもたちの自主的な活動を通して、豊かな放課後の環境づくりと子どもたちの安全で安心できる活動場所を提供するものです。

- 場所** 東秋留小学校、草花小学校、多西小学校
- 開設日時** 原則毎週水曜日の放課後(午後5時まで)
- 連絡先** 教育部生涯学習推進課生涯学習係へ

